



(第2回) 学校教育力向上に向けたアンケート結果 (生徒回答)

前号で掲載いたしました「学校教育力向上に向けたアンケート」の保護者回答に引き続き、生徒回答の集計結果を紹介いたします。この結果につきましては、学校運営協議会・教職員と共有し、今後の学校改善につなげて参ります。

*数値は「よくあてはまる」「あてはまる」と回答した人数をあわせた割合になっています。

令和6年度「前期」と令和6年度「後期」との比較

*令和6年度前期より上がった(↑)

*令和6年度前期より下がった(↓)

設問	前期	後期
①学校生活は全般的に楽しく過ごせている	90%	85%↓
②友達と仲良く過ごせている	94%	92%↓
③困ったときに相談できる友達がいる	89%	83%↓
④学校行事を前向きに取り組めている	88%	86%↓
⑤自らすすんで挨拶ができる	86%	69%↓
⑥学校のルールは守れている	92%	83%↓
⑦授業は楽しい	72%	70%↓
⑧授業はわかりやすい	80%	72%↓
⑨学力を伸ばし、自らの進路実現を達成したい	84%	86%↑
⑩授業を受ける前に教室の美化、机椅子はきちんと整理されている	79%	79%
⑪自分にはいいところがある	71%	65%↓
⑫将来の夢がある	72%	64%↓
⑬地域の行事には積極的に参加している	66%	37%↓
⑭自分の住んでいる町に愛着を持っている	83%	68%↓
⑮早寝、早起きを心がけている	74%	49%↓
⑯朝ごはんを毎日食べている	90%	82%↓
⑰予習復習をきちんとできている	59%	60%↑

設問	前期	後期
⑯宿題はきちんと忘れず提出できている	80%	80%
⑰グループ学習では仲間と相談しながら、自らの課題を見つけて取り組めている	78%	79%↑
⑱文章の読解力や作文・発表等の表現力が増してきた	57%	63%↑
⑲朝夕の検温など、健康観察をしっかりと行っている	59%	22%↓
⑳ハンカチを持ってきている	79%	48%↓

♪♪学校生活について♪♪

学校生活に関する項目では、どの項目も数値が減少しています。この傾向は昨年度と同じ状況です。本校では、学校適応感尺度(アセス)という指標を使い生徒の実態を考察しているのですが、この指標から分析すると、本校の生徒は学習適応感において課題があることが明白となっています。学習適応感に関するアンケート項目は以下の通りです。

- ・勉強のやり方がわからない。
- ・難しい問題でも、どのような答えになるのかねばり強く考える。
- ・自分は、勉強はまあまあできると思う。
- ・勉強の問題が難しいとすぐあきらめてしまう。
- ・授業がよくわからないことが多い。
- ・勉強について行けないのではないかと不安になる。

学習適応感は、学校生活とも相関があり、数値が減少している理由は、生徒が学習に対してつまずきを抱えていることが背景にあると推察しています。これは、九九やアルファベットなど基礎的知識を習得していない状況が影響していると考えており、来年度の入学生に対して基礎的知識の確認テストを実施し、GWまでには再習得のための補習授業を計画しています。

★★学習面について★★

学校生活と相関して、設問⑦「授業は楽しい」、設問⑧「授業はわかりやすい」などの学習に関する設問にて数値の減少が見られます。しかし、設問⑨「学力を伸ばし、自らの進路実現を達成したい」の結果のように、学習がわかるようになりたいという気持ちを持っていることがわかります。したがって、生徒が学習に対して一生懸命になれるような授業改革が求められています。来年度からは、総合学習を見直し「大学ゼミ方式」を実施します。これは、探究型の活動と呼ばれる、生徒自らが問いを立てその問い合わせて探究していくというものです。来年度の3年生が中心となって取り組み、2年生・1年生も一緒に探究していくというものです。

□■家庭生活について■□

家庭生活に関する設問においても、前期より数値が減少しています。思春期の時期は、子どもの心が大きく揺らぐ時期であり、子育てに難しさを感じることも多くなります。だからこそ、“地域の子供は地域で育てる”という“京都はぐくみ憲章”の理念の元、秋季大祭神輿渡御などの地域行事への積極的参加や総合学習で実施しています地域調べなどを通して、来年度以降も地域と協力した学校運営を行ってまいりたいと考えています。

●○高校入試が始まりました○●



2月10日（月）から私立高校の選抜試験が本格的にスタートしました。17日（月）からは公立高校の前期選抜が行われ、25日に合格発表が行われます。

そして、3月7日（金）には公立高校の中期選抜が行われます。3年生は自分の進路に向き合うと共に、自分自身についても考え方選択を行います。全員が、希望する進路に進めるこことを願っています。

1年生の学年から入試制度が大きく変更になります。現在、新しい入試制度について策定されていますが、2年生も含めてまずは目の前にある学習と向き合って欲しいと思います。

1年生 職業体験に向けて

1年生は、6月に行われる職業体験（チャレンジ体験）に向けて、希望の事業所で活動するための面接試験を実施しています。礼儀作法・服装・話し方・内容の4項目にて



採用の合否が決まります。

1年生とは思えないくらいの礼儀作法で、発言内容も自分の気持ちを的確に答えている姿が印象的でした。この経験を今後の学校生活で活かして欲しいと思います。

ジュニアオリンピック出場決定

2年生のN. Cさん（2組）とH. Hさん（4組）が、女子 400Mメドレーリレーにて全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会への出場を決めました。



この大会は設定されたタイムを更新した選手のみが参加できる全国規模の大会です。3月に東京で行われる大会での活躍を祈っています。

♪♪修学旅行説明会♪♪

大淀中学校では初めてとなる沖縄への修学旅行についての保護者説明会を行いました。説明会の前には、実行委員の生徒から説明が行われました。それぞれがプレゼ



ン資料を作成して、出し物も行われました。大人に対してプレゼンする姿に感動を覚えました。なお、1年生は、生徒投票の結果、東京ディズニーランドを中心に関東方面に行きます。それぞれに、自分達で決めた修学旅行を通して見識を広げて欲しいと思います。

創立50周年記念式典

3月10日（月）に、大淀中学校創立50年を記念して、京都市長、京都市教育長など多数の来賓の方々にお越し頂き記念式典を行います。記念式典に向けて、多くの企業様・地域の皆様より広告掲載や寄付金など多大な御協力を頂き感謝申し上げます。式典のあとには、阪神タイガースの元監督である矢野燿大氏からの講演を予定しています。式典に向けて、藤下実行委員長や、鈴木同窓会会长をはじめ多くの方々にお世話になりました。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう！

